

重要港湾

かんだ

苅田港要覧

平成24年版

福岡県^{かんだ}苅田港務所

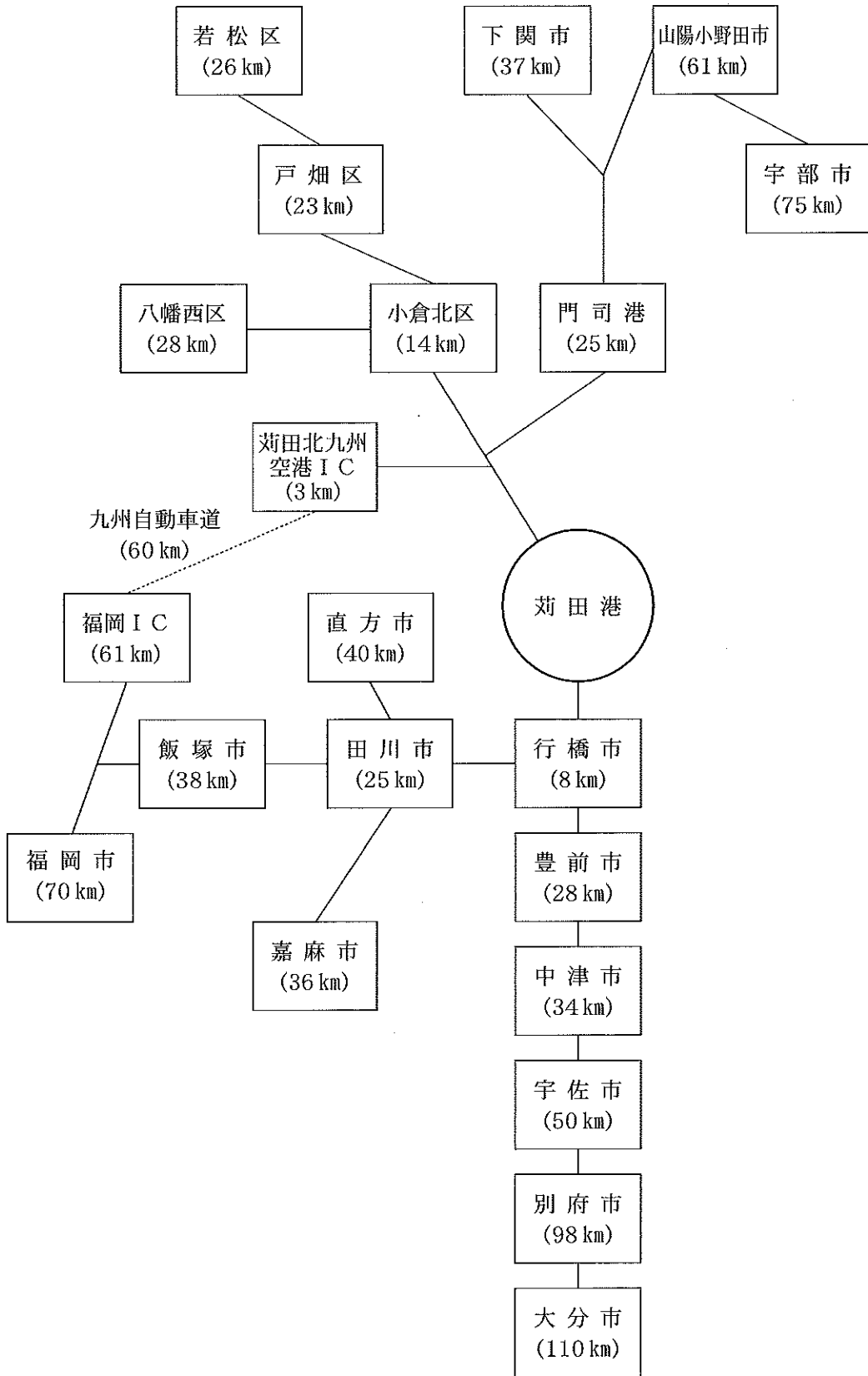
はじめに

この要覧における統計資料は、港湾調査規則（昭和26年3月10日運輸省令第13号）により、荻田港と内外諸港との間を出入りした船舶及び貨物について、下記の方法で調査、収録しています。

記

1. 調査対象期間は、平成24年1月1日から12月31日までの1年間です。
2. 船舶は、積載貨物の有無にかかわらず、総トン数5トン以上のものについて調査しました。
3. 貨物は、前項にかかわらず、船舶により出入りしたものは、すべて調査しました。
4. 貨物数量は、すべて港湾調査規則による品種換算表をもって算出し、フレート・トンによつています。すなわち、容積は1.133m³（40立方フィート）で、重量は1,000kgをもって1トンとし、トン数は、重量又は容積でいずれか大きい方で計算しています。ただし、油類は1,000ℓ、原木は3石（0.835m³）、製材は4石（1.113m³）で1トンとしています。
5. 外貿貨物とは、本港と直接外国の港とで取引のあった出入貨物のことで、国内の他港で積換えて外国の港と取引のあった貨物は、内貿貨物としています。
6. 統計計上時期は、船舶入出港の日の属する月に計上しています。
7. 輸送機械で自航貨物以外の数量は、昭和54年までは重量トン、昭和55年からは容積トンによる数量になっています。

苅田港からの背後主要都市への陸路距離表



目 次

I 概 要

1) 荻田港の沿革	1
2) 荻田港のあゆみ	2
3) 自然状況	3
(1) 位置及び地勢	3
(2) 地 質	3
(3) 気 象	3
(4) 潮 流	5
(5) 潮 位	5
4) 港湾区域	6
5) 港湾施設	7
(1) 水域施設	7
(2) 外かく施設	7
(3) けい留施設	9
(4) 臨港交通施設	10
(5) 荷さばき施設	14
(6) 保管施設	14
(7) 港湾環境整備施設	16
(8) 港湾公害防止施設	16
(9) 航路標識	17
(10) けい船岸（専用岸壁）	19
(11) 荷役機械	20

II 港 勢

1) 入港船舶	21
(1) 入港船舶トン数階級別推移表（平成19年～平成24年）	21
(2) 年間最大入港船舶表（昭和56年～平成24年）	22
(3) 入港外航船舶国籍別月表	23
(4) 入港外航船舶一覧表（月別）	24
2) 海上出入貨物	
(1) 海上出入貨物推移表（平成7年～平成24年）	48
(2) 海上出入貨物品目品種別表	49
(3) 海上出入貨物品目別推移表（平成15年～平成24年）	50
(4) 輸出貨物仕向国別表	51
(5) 輸入貨物仕出国別表	53
(6) 移出貨物仕向港別表	54
(7) 移入貨物仕出港別表	59

Ⅲ 図 表

(1) 入港船舶の推移（平成15年～平成24年）	63
(2) 海上出入貨物の推移（平成15年～平成24年）	65
(3) 主要貨物の推移（平成15年～平成24年）	67
(4) 入港船舶の構成	69
(5) 海上出入貨物の構成	70
(6) 海上出入貨物の品種別割合	71

Ⅳ 福岡県港湾施設管理条例	73
---------------------	----

Ⅴ 福岡県苅田港務所機構	87
--------------------	----